

令和4年度 ハローワーク別 職業紹介業務の主要指標の進捗状況

主要指標		川口	熊谷	大宮	川越	浦和	所沢	秩父	春日部	行田	草加	朝霞	越谷	労働局 (計)
① 就職件数 ※1	A 令和4年度 目安値	3,754	4,437	5,954	5,383	3,474	5,008	1,424	3,377	1,957	2,728	2,052	2,463	42,011
	B 令和4年11月 実績値	263	358	453	391	277	401	116	241	146	184	152	177	3,159
	C 令和4年4月～令和4年11月 累計値	2,377	2,863	3,768	3,551	2,277	2,875	856	2,152	1,285	1,619	1,376	1,532	26,531
	進捗割合% (C/A)	63.3%	64.5%	63.3%	66.0%	65.5%	57.4%	60.1%	63.7%	65.7%	59.3%	67.1%	62.2%	63.2%
② 充足数 ※2	D 令和4年度 目安値	3,204	4,117	5,084	4,428	4,086	4,109	1,321	2,521	1,714	2,431	1,380	2,004	36,399
	E 令和4年11月 実績値	232	328	406	341	262	341	108	187	132	179	106	140	2,762
	F 令和4年4月～令和4年11月 累計値	2,045	2,733	3,397	2,963	2,492	2,550	829	1,631	1,109	1,572	965	1,211	23,497
	進捗割合% (F/D)	63.8%	66.4%	66.8%	66.9%	61.0%	62.1%	62.8%	64.7%	64.7%	64.7%	69.9%	60.4%	64.6%
③ 雇用保険受給者の 早期再就職件数 ※3,4	G 令和4年度 目安値	2,536	1,478	3,176	2,733	1,884	2,446	275	1,746	788	1,447	1,180	1,394	21,083
	H 令和4年10月 実績値	232	157	244	251	191	242	22	131	66	139	136	135	1,946
	I 令和4年4月～令和4年10月 累計値	1,598	974	1,801	1,688	1,199	1,439	148	1,013	491	936	827	833	12,947
	進捗割合% (I/G)	63.0%	65.9%	56.7%	61.8%	63.6%	58.8%	53.8%	58.0%	62.3%	64.7%	70.1%	59.8%	61.4%

(注)①、②の数値は、学卒を除きパートタイムを含む。

※1 ハローワークの職業紹介により就職した件数。

※2 ハローワークで受理した求人に対して、ハローワークからの職業紹介により就職が確認された件数。

※3 雇用保険受給者の早期再就職件数とは、雇用保険受給者が、所定給付日数の3分の2以上残して（待期期間中や給付制限期間中を含む）就職し、雇用保険被保険者資格取得届が提出された件数。

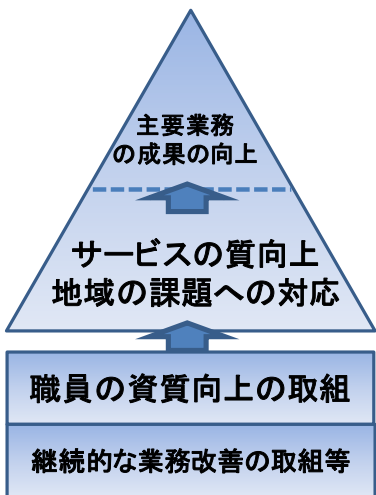
※4 雇用保険受給者の早期再就職件数は、前月値。

1 ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組の概要

ハローワークの機能強化を図るため、目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善

- 主要3指標(就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数)及び地域の雇用の課題を踏まえた重点とする業務に関する指標をPDCAサイクルで回す。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価(11グループ)
- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月公表
(労働市場ニュース:安定所別主要指標の状況)
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
→総合評価を年度終了後に公表(地方労働審議会、記者発表、HP:ハローワーク就職支援業務報告)



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

2 ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(総合評価の構成)

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度(求人者・求職者)
- 紹介率(求人・求職者)

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価(12指標より3~9指標選択)

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 生活保護受給者等の就職件数
- 障害者の就職件数
- 学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数等

(2) 所重点項目に対する評価(12項目)

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 求職・求人担当制の実施
- 地方自治体との連携の推進等